質　疑　要　旨

石田　章議員　No.1

質　疑　要　旨	要答弁者
1　能登の復興と地域レジリエンスについて (1) 創造的復興プランをどのように受け止め、どのような理念のもと推進していくのか。 (2) 若者・現役世代が希望を持てる能登の実現に向け、従来型の復興施策に加え、国策レベルの大胆な施策が必要と考えるがどうか。 (3) 能登を防災・救助・エネルギー分野の研究開発・実証・人材育成拠点として位置付けることについて、どのように考えるか、所見を聞く。 (4) 能登の地域特性を活かしたエネルギー分野の教育・研究・人材育成拠点を整備してはどうか。 (5) 今後の能登復興を県政の中でどのように位置付け、どのような覚悟を持って取り組むのか。	知　事 復旧・復興推進部長
2　能登地域の持続可能な医療・福祉体制の構築について (1) 医療・福祉体制の地域の現状をどのように認識しているのか。 (2) 医療・介護・福祉人材の確保や就業・定着支援にどのように取り組んでいくのか。 (3) 医療・福祉の複合拠点となる福祉モール構想について ア　どのように評価しているのか。 イ　創造的復興プランに位置付ける考えはないか。 ウ　モデル事業を検討する考えはあるのか。また、事業化に向け、事業者と継続的協議の場を設ける考えはあるのか。	知　事 健康福祉部長
3　県道深谷中浜線について (1) 離合困難区間や危険箇所が残る状況をどのように認識しているのか。 (2) 現状や役割をどのように認識しているのか。 (3) 災害復旧工事と拡幅改良工事にどのように取り組んでいくのか。また、能登半島絶景海道や原子力災害時の避難経路としての位置付けを踏まえ、具体の事業化や早期着手に向け、どのように進めていくのか。	知　事 土木部長

この質疑要旨は、６月８日午後５時５分に取りまとめたものです。

質　疑　要　旨

石田　章議員　No.2

質　疑　要　旨	要答弁者
4　原子力防災について (1) 北陸電力による想定津波高の見直しを踏まえ、県の地域防災計画について、検証や見直しを行う考えはあるのか。 (2) 屋内退避に対する理解促進と不安軽減に向け、どのように周知し、今後の訓練内容を工夫していくのか。 (3) 能登半島地震の経験を踏まえ、原子力災害時の避難経路の実効性確保に向け、どのように取り組んでいくのか。 (4) 複合災害時における県民への情報伝達について、どのように体制強化を図っていくのか。	知　事 危機管理部長

この質疑要旨は、６月８日午後５時５分に取りまとめたものです。